

【課外活動】学生ボランティア募集！！

Tongali×愛知県警察と連携！ SNSでの性被害対策に取り組む 社会課題解決プロジェクト 7月20日(木)にワークショップを開催

本学は、愛知県警中村警察署とTongali(東海地区の17大学で構成する若手起業家育成プロジェクト)と連携し、SNSの利用に起因する児童の性被害問題をテーマとした社会課題解決に取り組んでおり、以下のワークショップを予定しています。

ワークショップでは、高校1年生が、性被害を防ぐための対策アプリケーションを使って、グループ内で話し合います。このグループワークをお手伝いしてくれる藤田の学生ボランティアを募集します。当日は交通費・お弁当代など薄謝は支給予定です。

【名城大学附属高校におけるワークショップ】

日時 2022年7月20日(水) 13時30分から14時30分
開催場所 名城大学附属高校 一般教室 (名古屋市中村区新富町1丁目3番16号)
募集人員 5~6名 (高校1年女子を相手にするので、女子学生を優先します)
手当など 交通費・お弁当代など含む薄謝を支給します。
問合せ先: 産官学連携推進センター(村川) 電話:0562-93-9876
メール:career-design@fujita-hu.ac.jp

※取材へご協力をお願い:

当日は、テレビ局と新聞社が取材に来ます。取材撮影にご協力をお願いします。

藤田のボランティア学生にとっても、学生が主体的に社会課題へ取り組み、事業化へ進めるプロセスを通じて自身のキャリアデザインも考える教育の場になることをめざします。

■ワークショップ開催の経緯

本ワークショップは、愛知県警がSNS性被害防止の対策について、東海地区の17大学で構成する若手起業家育成プロジェクト「Tongali」に相談したことに始まります。「Tongali」の定例会議で、参画大学への協力呼びかけがあり、藤田医科大学が賛同。本学で起業家教育を推進している産官学連携推進センターの村川修一准教授が2021年12月の医療科学部における社会課題解決の講義で、SNS性被害防止をテーマにアイデアを出しあうワークショップを実施しました。その中で、アプリ実装という案が上がり、現在、産学連携で実用化に向けて取り組んでいます。ボランティア参加する学生にとっても、社会貢献につながる貴重な経験になれば幸いです。

以上